

2020年9月25日

**UNGC（国連グローバル・コンパクト）による
「より良い世界のビジネスのもとに結束を 新たなグローバル協調のためのビジネスリーダーの声明」に
賛同し、署名**

キリンホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）は、2020年9月11日（金）に、今年20周年を迎えるUNGC^{※1}（国連グローバル・コンパクト）が宣言する「A Statement from Business Leaders for Renewed Global Cooperation（より良い世界のビジネスのもとに結束を 新たなグローバル協調のためのビジネスリーダーの声明）」に賛同し、代表取締役社長 磯崎功典が署名しました。

※1：各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組み。UNGCに署名する企業・団体は、「人権の保護」「不当な労働の排除」「環境への対応」そして「腐敗の防止」の4分野に関わる10の原則に賛同すると共に、経営トップ自らコミットメントのもとに、その実現に向け努力を継続していく活動している。

今年は国連にとって創設75周年という節目の年となります。新型コロナウイルス（COVID-19）により、世界中が前例のない分断と変革の渦中にあります。本宣言は、こういった数々の重大危機に適応するために、官民諸機関が、国境・セクター・世代などを超えて、自らが説明責任を果たし、倫理的かつ包摂的で透明性があることを示す国際強調が、持続可能な未来の実現に向けて重要であることを表明しています。

第75回国連総会中で、UNGCは国連公式行事として9月21日（月・祝）に「PRIVATE SECTOR FORUM」を開催し、本声明を表明しました。本声明は、多くの会員企業CEOの賛同署名とともに、アントニオ・グテーレス国連事務総長へ提出するため、当社を含むUNGC会員企業・団体による賛同を、世界中へ呼びかけたものです。本声明は、以下のコミットメントから成り立っています。

新たなグローバル強調の精神のもと、我々は以下のことにコミットする：

- すべてのステークホルダーとの対話において、様々な価値（利、真、善、美）に基づく戦略、方針、運用、および関係性を通じて、倫理的なリーダーシップと優れたガバナンスを行動で示す。
- ビジネスのあらゆるレベルにおいて、包摂的、参画型で、かつ代表としての意思決定を通じて、構造的な不平等と不正に、本気に取り組むための投資を行う。
- 司法へのアクセスを強化し、説明責任と透明性を確保し、法的確実性を提供し、平等を推進し、人権を尊重するために、国連、政府および市民社会と連携する。

コミットするにあたり、我々は、政府に以下のことも行うよう呼びかける：

- 企業、個人、社会が繁栄できるよう、人権を保護し、平和と安全を確保し、法の支配を支持する。
- 国際協調と国家の法的枠組みの強化を通じて、人々と地球の利益、繁栄と目的に貢献できる環境整備を行う。
- 多国間主義とグローバルガバナンスを強化することで、腐敗と闘い、強靱性を構築し、SDGsを達成する。

キリングroupは、2005年9月にUNGCへの参加を表明しており、本宣言は、UNGCの10原則の方針を受け継いでいるため、この度賛同に至りました。当社は、UNGCの定める4分野10原則を支持し、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するため、社会と企業のサステナビリティ実現に向けて、長期経営構想「キリングroup・ビジョン2027」を策定し、「食から医にわたる領域で価値を創造し、世界のCSV^{※2}先進企業になる」ことを目指しています。

※2：Creating Shared Valueの略。お客様や社会と共有できる価値の創造。

キリングroupは、「酒類メーカーとしての責任」を果たし、「健康」「地域社会・コミュニティ」「環境」という社会課題に取り組むことで、こころ豊かな社会を実現し、お客様の幸せな未来に貢献します。